

能登半島地震 復興支援ニュース

発行：全国生協災害対策本部

編集：日本生協連渉外広報本部

アドレス: pr@jccu.coop

2024年2月1日発行 NO.9

co-op



せいきょうから、あしたへ

◆支援メンバーの活動や、被災地支援の取り組みの様子を発信しています◆

1/28（日）18:00から、3週目の宅配支援に入る職員の顔あわせ会が行われました。のどセンターまでの移動や配送地域の状況等について共有し、明日以降の活動に備えます。

（写真左：激励の言葉を述べる、日本生協連 嶋田裕之代表理事統括専務）



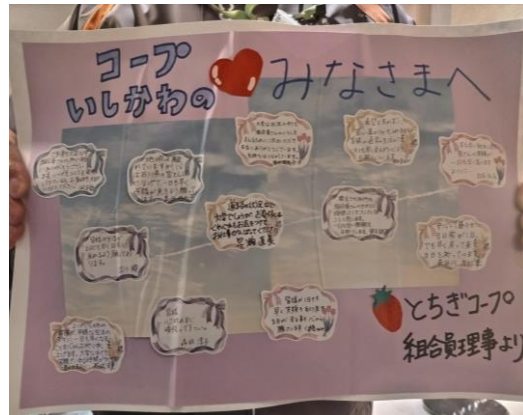
とちぎコープの組合員理事のみなさんからも、お見舞いと励ましのメッセージが届けられました。

共済加入組合員へのお見舞い訪問の準備が始まりました。

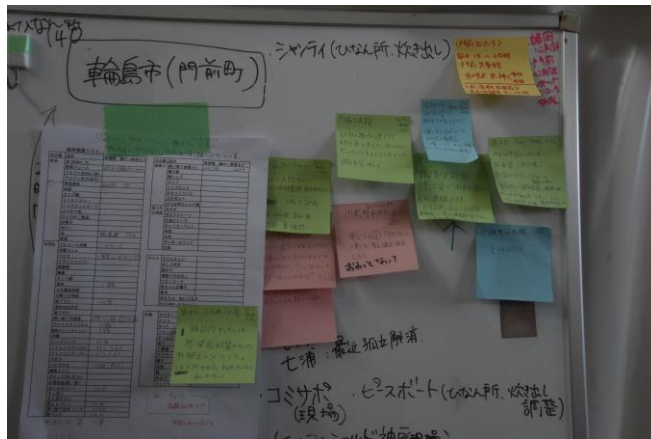
1/29（月）から3週間の予定で、共済加入の組合員約2,500世帯の訪問を実施しています。まずは内灘町、次に宝達志水町へと順に訪問エリアを伸ばし、全国の生協からの人的支援も得ながら、被害の大きいエリアの組合員訪問を進めていきます。

（写真：コープ共済連からの応援者のみなさんを対象に、「災害現地訪問学習会」を実施する様子）

*コープいしかわ部内報『リリヤン』より抜粋・要約



1/28 (日) 日本生協連の役職員が、被災地を訪問し、現地の活動団体と意見交換を行いました。写真は、七尾市の「広域支援ベース@にしぎし」の様子（右：町ごとにホワイトボードに支援情報をまとめています。下：用途に分けて置かれている支援物資）。



輪島市では、地元グループの炊き出し支援の現場を視察し、お話を伺いました。

